

未来への協働

2022年7月13日(水) 第345号

発行所 未来への協働
ホームページ
https://kyodomirai.org
〒577-0023
大阪府東大阪市荒本2丁目14-5
電話/FAX
(06) 4306-3512
郵便振替
00940-8-213061
Eメール
mirai_newsroom@yahoo.co.jp
発行人 山本 康

●第2・4水曜日発行
●200円(本体182円)
●定期購読 購読料(送料別)
1月 400円(送料188円)
半年 2,400円(送料1,128円)
1年 4,800円(送料2,256円)

今号の主な内容

- 2面 韓国サンケン労組、労使合意かちとる
- 3面 「日本の存続危機」とは 伊東武是さん
- 4面 行政がグローバル資本の下請けに
- 5面 憲法24条誕生(上) ベアテの闘い
- 6面 「命どう宝を両者に 富樫守

紙面へのご意見、ご感想を
上記発行所までお寄せください。FAXでも送れます(電話番号と同じ)。詩、短歌、川柳、写真なども募集しています。

扇状地

神戸でウクライナ出身のカテリーナさんによる歌とバンドウーラの演奏を聴いた。平和を願うウクライナの子守唄、日本語で「翼をください」が歌われた。澄んだ声と音色に聞き入った▼カテリーナさんはチェルノブイリ原発近くのプリピャーチ生まれ。生後1カ月で原発事故に遭遇し、強制退去した経験を持つ。故郷を離れ首都キエフで暮らした子どものころ、ひどい被曝者差別を受け悩んだ▼民族楽器バンドウーラと出会い、ウクライナの民族音楽団を経て19歳から日本に。全国で演奏活動を続けている。バンドウーラはギターを大きくしたような65弦の楽器。重さ8キロで大きい。ウクライナを代表する民族楽器だ。旧ソ連のスターリン時代は、民俗楽器演奏者が迫害された歴史も▼カテリーナさんの演奏のあと、3月にウクライナから避難してきたお母さんのマリアさんがウクライナ語で歌を熱唱した。ロシア軍によるウクライナ侵攻で犠牲になった人たちの悼む気持ちが切々と伝わってきた。(柳)

核兵器禁止条約 第1回締約国会議

核なき世界へ 若者が動く

日本政府はオブ参加も拒否

核兵器禁止条約の第1回締約国会議は、即時行動を呼びかける「ウィーン宣言」「行動計画」を採択し閉会した(6月23日、ウィーン)。広島若者たちは会議が開かれたオーストリアのウィーンとインターネットで結んで、「核なき世界」に向けてメッセージを発信した。(本間/松浦)



カクワカ広島が開いたオーストリアのウィーンと中継を結ぶイベント。スクリーン右は瀬戸麻由さん=21日午後、広島市(写真提供:共同通信社)

ウィーン宣言はヒバクシャをはじめとする世界のさまざまな団体・個人が「核兵器廃絶のための貴重な貢献」を果たしてきたことに感謝の意を表明した。そして「9カ国がなお1万3千発を保有していること」に強い懸念を表明し、「再び使われないと保証する唯一の手段は、核なき世界」であると明言。核保有国と核の傘の下にいる国が「核兵器への依存を減らすため」という。



第1回締約国会議で演説する田上富久長崎市長(6月21日/時事)

瀬戸さんは、核戦争防止国際医師会議(IPPP)の自転車ツアーにも参加した。各国から集まった医学生ら約30人が、自転車でウィーンの街を駆けながら「ヘイ、ホウホウ。核兵器とはさよならだ」と声を上げ、締約国会議へ要求と期待を盛り上げる。昨年の8・6ヒロシマ平和の夕べで発言したKNOW NUKES TOKYO共同代表の高橋た。ユーチューブで発信し、長崎にいる仲間がその様子 Instagramスタグラムに投稿する。稿する。それらは日本や世界の若者たちに伝わり影響をを広げ、行動につなげている。核廃絶は可能だと本会議を傍聴し

悠太さんも現地から。被爆3世の中村涼香さん(長崎大学)は、北大西洋条約機構(NATO)加盟国としてウィーンに。前日「核の傘」に依存するに開催された核兵器の非人道性に関する国際会議に参加したことに、「条約の賛否にかかわらず参加と発言の機会がある。革新的だった」と語る。今年8月6日、平和の夕べで被爆を証言する小倉桂子さん(84)は、広島で聞きながら「若い世代がヒロシマ、ナガサキを海外で伝える。それに学びたい」と話した。第1回会議にはドイツ、ノルウェー、ベルギー、オランダのNATO諸国、オーストラリアなどがオプザーバー参加した。ドイツ代表は「NATO加盟国であり条約に参加できないが、核なき世界の実現という目標を共有している」と述べ、議長を務めたオーストリア代表は「われわれは正しい方向に向かっていく。核廃絶は可能だと証明しよう」と呼びかけた。一方で、フランスは「条約によって新たな義務を負わされることはない」「マクロン大統領」と背を向けた。唯一の戦争被爆国であり「保有国と非保有国の橋渡しする」(岸田首相)という日本は、オプザーバー参加も拒否しながら「どういう「橋渡し」のつもりか。米英仏の保有国、禁止条約不参加国を含めた来年のG7を広島で開催するという。被爆地・広島を利用し、「保有と傘」を容認するに等しい。

NPTに議論が移るが問題は、8月の核拡散防止条約(NPT)再検討会議に移る。しかし、NPTは保有国による「軍縮」条約であることも免れない。核兵器禁止条約を「理念」とし、NPTを「現実的方策」と見てはならないだろう。「核兵器の開発、実験、製造、保有、移譲、威嚇…」など、すべてを禁止する核兵器禁止条約こそ現実にするこ

(寄稿)

日米安保・沖縄・台湾 伊東武是さんに聞く④

「日本の存続危機」とは

自ら招く一蓮托生

アメリカ軍が他国の軍隊によって攻撃されたからといっても、通常の場合同様に日本の存続が危うくなるということはあり得ないはずだ。ただ、日本政府とアメリカ政府は、現在、台湾有事に備えて共同で対応しようという話し合い、そのために自衛隊の基地を新設増強し、自衛隊と米軍との合同訓練にもやっきになつて実施している。そういう戦争準備行動を日米間でやっていたら、アメリカを攻撃した中国は、次に自衛隊を攻撃してくる可能性は高い。そう考えると、アメリカが攻撃されたら、なるほど日本の存続危機になるといえるかのようです。

限度は専守防衛

憲法9条のもとで戦争を放棄したはずの日本の自衛隊であつてみれば、その行動は専守防衛が限度です。よその国同士の間で争うに日本が参戦するというのは、もっと例外中の例外とならなければなりません。まことにやむを得ない場合に限り得なければならぬはずだ。

しかし、そういう筋立てで自衛隊の集団的自衛権出動を容認するといふのは、どこかおかしいと感じませんか。日本がアメリカと共に戦争準備行動をしているから、そういうことになるのです。そんな一蓮托生のような

危ういことをしてなければ、アメリカの次に日本が標的になるという事態は考えにくい、そうではありませんか。「日本の存続危機」とは、自分のまいた種から生じた事態、自らが招いて生じさせる事態なのです。

「正当防衛」に例えれば

この理屈は、法律専門家からみれば、わかりやすいことですが、一般の方には少し分かりにくいことも少しありません。もうすこし説明を加えさせていただきます。

刑法という法律に正当防衛という規定があること

とはご承知かと思えます。らん、こちらから攻撃し正当防衛なら、たとえ人を傷つけても無罪になる、突然出てきた、男はその刃物による攻撃をかわそうとしてバットで相手をとっさの防衛行為が正当防衛となるということでしょう。国会で大いに議論し、自衛隊出動反対の論陣をはることでできる事柄だと思つたのです。

「正当防衛」に例えれば、この理屈は、法律専門家からみれば、わかりやすいことですが、一般の方には少し分かりにくいことも少しありません。もうすこし説明を加えさせていただきます。

刑法という法律に正当防衛という規定があること、この男を見つけ、けしか



昨年12月に行われた、陸自東北方面隊と米海兵隊との実動訓練「リゾリユート・ドラゴン21」(陸自のフェイスブックより)

衛権の行使を正当化できない、そのような法律的議論は十分に可能だと思います。

もとの戻ります。シナリオ三つ目あげた、日本が中国から直接に攻撃を受けたから自衛隊法76条一項一号の出動をするという場面です。この場合、何ら問題なく国会は出動を承認すべきのように思われます。

ただ、どうなのでしょう。台湾有事において中国が日本を直接に攻撃するというのは、ここで

攻撃型の自衛隊に変質 改憲で戦争に勝てる国に

高作正博さん

岸田政権は、ロシアのウクライナ侵攻を機に軍拡を進めようとしている。この動きを関西大学教授の高作正博さん(憲法学)は、「かつての侵略戦争を反省して、軍隊を放棄する憲法を定めた国が、ウクライナを念頭に軍拡をすすめるのは余りに憲法からかけ離れた議論である」と批判した。

高作さんによれば「集約的自衛権を容認した段階で、これまでの政府見解はすべて意味を失った」という。これまでの日本国家体制そのものが変わってしまったのだ。

OPINION

「高成長」が回答なのか

無償の助けあい

今度の参議院選で争点となったのが物価高への対応である。日本は日常生活に不可欠な物資の多くを輸入に頼っている。円安が進行すれば輸入品価格が上昇し、国内の物価高騰に直結する。工業生産力が低い国で普通に見られる傾向だ。

円安・物価高への対策

戦後の日本も、ながらく1ドル360円と超円安の固定為替レートの下で、国内製造業の再生を図ってきた。しかし、80年代以降、生産拠点の海外移転を進めたことによ

トガシさんの「沖縄便り」 ③⑥

「命どう宝」を両者に

める、骨を折る。呻き声や悲鳴が渦巻いています。頭蓋骨にひびが入る音がする。戦争



この書に登場する戦さに参加した語り手は、人間の顔をしていない場面の中に女の顔、人間の顔を見せている。そこに濃淡が、はっきりしている。

2015年にノーベル文学賞を受賞したスヴェトラナ・アレクシエーヴィチ(1948年5月生まれ)の『戦争は女の顔をしていない』を読んだ。第二次大戦の独ソ戦で、戦場に赴いた女性たちへの聞き取りである。

所に見えぬのです。捕虜にパンをあげる。突撃の後、顔を見ないとも火炎に包まれ死んだ話、スマイルを摘んで銃の先に着け、叱られた話。『それもそうなんだがみんな若かった。生きていたかった』。何がそれを阻害するのだろうか。国の権力を握ったも

独ソ戦では、双方合わせておよそ3千万人が死んだ。追込まれたソ連からは500万人を超える女性が従軍したという。そのうちの500人にインタビューしたのが、この書である。

「命どう宝」は今、戦った人間がやることじゃありません。殴りつけ、銃剣を腹や眼に突き刺し、喉ををつかみあって首をしめる。人間の顔が、随

まい・しよっと (31)



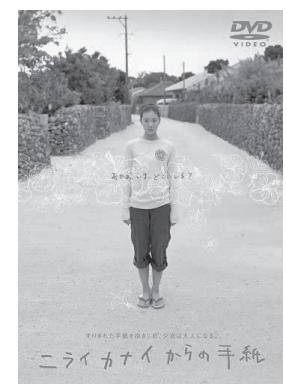
ヤマトを睨む ヤンバルクイナ (沖縄・辺戸岬、撮影：6月上旬、庄)

北緯27度線をのぞむ沖縄本島最北端の辺戸岬。ヤンバルクイナの展望台がある。1996年3月に作られ、高さは11.5メートル。晴れた日には奄美・与論島を見ることができらしい。迫力がある。ヤマトを睨んでいるようだ。

川柳

のぶを

天の声届かないのか地の悲鳴 極楽の余り風吹け辛き世に 武器棄てよ鉄砲ユリはラッパ吹く 雨上がりユリに水玉耀いて ツバメまた戻って来いよ軒先に 貧乏に投資せよとはお笑いよ 万物を包み濡らして闇の雨 値上品手に取り戻し諦める ウイルスと戦禍を潜り生き延びよ 故郷へ帰るバス無し空き家あり もう止めて遠い戦争身に響く 怒り込め反戦詠うときは今



ニライカナイからの手紙

伊藤博文は、一

沖繩は日本に返還されたのか、それも復帰したのか、どちらにしても日本の「植民地」であるという事実は変わらないと思います。言い方は悪いのですが、日本とアメリカで沖繩を食いもんにしていくのです。

ジェンダー考に期待。下段にも。(な) / 「維新問題と左翼」論考、難しい。私たちがどうするのか。(ち) / ダンプを遅らせる塩川、安和。カジノ住民投票、一人ひとりの真剣さがわかる。そんな行動が社会を変える。(よ) / 扇状地は短文で余分なところが無い、名文。(か)

沖繩は日本に返還されたのか、それも復帰したのか、どちらにしても日本の「植民地」であるという事実は変わらないと思います。言い方は悪いのですが、日本とアメリカで沖繩を食いもんにしていくのです。

沖繩女性とフィリッピン系米兵との間に生まれた与那城修は、一見白人青年で学業も優秀、父の

沖繩出身の「戦場(お球処分)」は、明治6年の政変で征韓派を政府から追い出した内務卿・大久保利通によって進められました。大久保の意を受けて動いたのが内務大臣・松田道之でした。

沖繩女性とフィリッピン系米兵との間に生まれた与那城修は、一見白人青年で学業も優秀、父の

沖繩は日本に返還されたのか、それも復帰したのか、どちらにしても日本の「植民地」であるという事実は変わらないと思います。言い方は悪いのですが、日本とアメリカで沖繩を食いもんにしていくのです。

沖繩女性とフィリッピン系米兵との間に生まれた与那城修は、一見白人青年で学業も優秀、父の